

【要保存】改訂版

令和8年9月1日
横浜市立さつきが丘小学校
校長 仲川 由佳理

【令和8年度】緊急時の児童の安全確保と対応について

自然災害等緊急時の児童の安全確保について次のように対応(加筆)します。
各ご家庭におかれましてもご理解とご協力をお願いします。

※下の表に関わらず、緊急事態に対しては校長判断で、適切に対応することがあります。

時間	緊急時の状況	対応	学校からの連絡
前日	・レベル4大雨危険警報(土砂災害含む)の発表有無、台風進路予想を確認した場合	・教育委員会事務局から午後4時を目途に、一斉休校判断の連絡が各学校へ入る ・一斉休校しない場合でも、学校は保護者へ「すぐーる」で通知する	あり
当日 登校前	・警報発表 (特別・暴風・大雪・暴風雪 レベル4大雨危険警報(土砂災害含む)) ・降灰予報 午前6時の時点で、 横浜市内に発表継続中の場合 (神奈川県全域 又は神奈川県東部)	臨時休校	なし
	南海トラフ地震に関する臨時情報 (巨大地震警戒・巨大地震注意)	原則、通常通り「全市一斉休校」の指示があった場合は休校	場合によりあり
	Jアラート(全国瞬時警報システム) ※神奈川を含んでいる場合	警報が出ている間 登校見合わせ	なし
	東海地震予知情報または東海地震注意情報 または震度5強以上の発災	臨時休校	なし
	・その他の警報の発表時は通常授業となりますが、登校が危険と保護者が判断した場合は学校へ連絡し、登校を見合わせるができます。(休んでも欠席扱いとしません。)		
在校中	・警報発表 (特別・暴風・大雪・暴風雪 レベル4大雨危険警報(土砂災害含む)) ・降灰予報	状況により 「校内待機(留め置き)」、 「引き取り」、 「下校時間の変更(方面別下校)」	あり
	南海トラフ地震に関する臨時情報 (巨大地震警戒・巨大地震注意)		
	Jアラート(全国瞬時警報システム) ※神奈川を含んでいる場合		
	東海地震予知情報または東海地震注意情報 または震度5強以上の発災	授業を打ち切り 引き取り	

※学校から連絡をする場合は、原則として「すぐーる」配信を使用しますが、状況によって連絡できないこともあるので、各ご家庭で上の表をもとにした判断と対応をお願いいたします。
※次のページに、「新たな防災気象情報について」(学校防災計画より一部抜粋)を掲載しています。
ご確認ください。「さつきが丘小学校」は、北部に該当します。